

震災から

1年……



土浦のまちにも多大な被害をもたらした東日本大震災から、今月11日で1年が経過します。そこで今号では、震災を受け新たに施行した事業や、現在も行なっている各種事業など、震災に関連するさまざまな情報をお知らせします。

特集
展示

THE DAYS AFTER 大震災 ～あの日から1年～

東日本大震災をテーマにした特集展示です。

● 市立図書館(☎823-4646)

と き / 3月31日(土)まで

(月曜日、15日(木)は除く)

と ころ / 市立図書館(本館 1階)

内 容 / 東日本大震災に関連する本、約50冊を集めて特集展示を行なっています。著名写真家による写真集や新聞社のドキュメンタリー、救済・支援活動に携わった人々の本など、さまざまな角度から震災を振り返ることができます。ぜひ、ご覧ください。

安心・安全を 確保するために



災害用井戸の整備

東日本大震災では、水道が通常の給水を開始するまでに5日間かかりました。そこで、安定して飲料水や生活用水を市民の皆さんに提供するため、一時避難所である中学校などに災害用井戸や耐震性貯水槽を整備しています。

災害時には、給水車や災害用井戸、耐震性貯水槽など複数の給水手段で、より確実に水を供給できるようにします。

災害用井戸 / 土浦第四中学校、第五中学校、第六中学校、都和中学校、新治中学校
耐震性貯水槽 / 都和南小学校、土浦第一中学校、第二中学校、第三中学校



災害用井戸の整備

災害対策用備品の整備

東日本大震災で、消費された備品を補充したほか、新たに次の備品とそれを収納するための倉庫を市役所本庁舎・新治庁舎や市内小・中学校に設置しました。

●マンホールトイレ…5個×29か所分
●水中ポンプ…28か所分(マンホールトイレ用)
●カセットボンベ式発電機…86台
●防災倉庫…29か所

ネットワーク環境の整備

震災時、市ホームページは、アクセスの集中などのため繋がりにくくなることがありました。震災時のネットワーク環境を改善するために、災害時専用ページを作成するほか、サーバーの強化を行う予定です。

また、連絡や安否確認、情報発信・交換などに活躍したツイッター(140文字以内の

短い投稿を入力して、情報を共有するサービス)を、平成23年9月から導入しました。

放射線対策室の設置

福島第一原子力発電所の事故に伴う長期化する放射線問題に対応するため、1月1日から環境保全課内に放射線対策室を設置しました。詳しくは、次ページ「放射線の不安を取り除くために」をご覧ください。

MCA無線を設置

市主要機関や学校などに設置されていた無線を、災害に強いデジタルMCA無線にしました。また、今まで無線が設置されていなかった18施設にも新たに同無線を設置しました。このことで、災害時に各機関に、より確実な情報伝達が行えるほか、電力が供給されない状況でも内蔵バッテリーにより、長時間の通信ができるようになりました。

非常用警報装置を設置

災害時、市役所本庁舎から来庁者がすばやく避難できるように、庁舎内6か所に警報を鳴らすパトライトを設置しました。

放射線の不安を 取り除くために



福島第一原子力発電所の事故に伴う広域的な放射性物質汚染は、市民生活にも多大な影響と不安を与えています。

市は、事故直後より96か所の公共施設のモニタリング調査を継続的に実施して情報の開示を行っているほか、各施設の調査のなかで、局所的に高い線量が見つかった個所については、土の削り取りなどの除染を随時行っています。

また、平成23年10月からは放射線測定器の貸し出しを開始したり、小・中学校や保育所の給食食材にも放射線濃度測定を行い安全な食材提供を

確保しています。

除染実施計画の策定

平成24年1月に、放射性物質汚染対処特別措置法が新たに施行されたことに伴い、市は、市全域の放射線量の調査を実施し、調査結果をもとに「除染実施計画」を3月末までに策定します。

除染作業

今後は、策定した除染実施計画をもとに、放射線の影響が大きい子どもたちの生活空間を優先に、市内の除染作業を行う予定です。

被災地への支援

支援物資を送りました

土浦市と同じく全国花火サミットの構成団体である石巻市や、流砲術でゆかりのある相馬市、通学自転車不足していた名取市へ支援物資を届けました。

●宮城県石巻市

実施日 / 平成23年4月25日
内 容 / 飲料水(2ℓボトル) : 4500本、カップ麺 : 1000食、レトルトご飯 : 500食、日用品、シャンプー、下着、パジャマ、トイレト

●福島県相馬市

実施日 / 平成23年4月25日
内 容 / 米 : 2t、食料品、菓子、缶詰、日用品、紙コップ、トイレトペーパーなど

●宮城県名取市

実施日 / 平成23年8月1日
内 容 / リサイクル自転車 : 50台

被災地でボランティア活動を行いました

土浦市社会福祉協議会は、震災で甚大な被害を受けた宮城県東松島市野蒜地区で支援



活動を実施するため、災害ボランティアを募りました。平成23年12月10日、39人の参加者は、現地で瓦礫の撤去や牡蠣養殖の準備などを行いました。※第2回は2月25日に実施、第3回は3月17日、18日に実施予定です。

福島県からの避難者受け入れ

避難所となった水郷体育館では、ピーク時459人の方が生活し、市内外から延べ1778人もボランティアの方に、援助活動のご協力をいただきました。(避難所は平成23年4月10日に閉鎖)

市内主要施設の 放射線量測定結果

最新の測定結果は市ホームページ(<http://www.city.tsuchiura.lg.jp/index.php?code=3329>)や各地区公民館などに掲示しています。

● 環境保全課放射線対策室
(☎826-1111 内線2452)

放射線測定器の貸し出し

自宅敷地内などの放射線量を測定できます。

貸出場所 / 各地区公民館

貸出日 / 火～日曜日

(公民館の閉館日は除く)

貸出時間 / 午前9時～正午、午後1時～4時の3時間以内

対象者 / 市内に居住している方

※予約が必要です。詳しくは、お問い合わせください。

● 環境保全課放射線対策室
(☎内線2452)

農産物等の放射性物質検査

生産した農産物などの放射線物質の測定が行えます。

※詳しくは、今号16ページをご覧ください。

● 農林水産課(☎内線7609)

震災ボランティアレポート

つくば国際大学2年 下田真澄さん



テレビで避難区域を見るのと、現地を実際に見るのとでは違います。現地に着いて実際にバスの中から見た光景に息をのみました。そこには、家が建っていたとは想像できないほど何も無く、ゴミと瓦礫が虚しく散乱していました。

今回私たちが行った活動は、墓地のゴミと瓦礫を撤去し、散乱した墓石を元に戻す作業でした。墓地は大津波によって運ばれた海の砂にやや埋もれており、その中にガラスや瓦や家の外壁、破損した小物などがいたる所にちらばり、倒れた墓石が墓場中転がっている光景は、胸が詰まるものがありました。

震災から9か月を経た今も、震災の爪痕がそのまま残された地域がありました。私達はこの事実を忘れないためにも現地で見た光景を思い出し続けなければいけないと思いました。これからも復興を待ち望む現地の方々と共に、私達に出来ることはたとえ小さくても続けていきたいと思えます。

ポリ袋でご飯が炊ける!?

災害時、飲み水はとても貴重なものになります。そこで、ポリ袋を使い、少量の飲み水でご飯を炊く方法を紹介します。

用意するもの／米3合(約6人分)、飲み水650cc(米の容量の1.2倍)、厚手のポリ袋、鍋、輪ゴム

①ポリ袋に米(洗わずに)と飲み水を入れる。



②ポリ袋の空気をしっかり抜いてから、口を輪ゴムで閉じる。

③鍋で水(この水は雨や川の水など飲めない水でよい)を沸かし、ポリ袋の口を上にして入れて30分加熱する。

炊けました!
※4月に食生活改善推進員考案の災害時レシピ集を配布する予定です。

万が一の事態に備え非常持出品を準備しましょう

避難時に必要な最小限のものを非常持出品袋などに入れ、いつでも持ち出せる場所に備えておきましょう。また、すぐに避難できるように自分の地域の避難場所を確認しておきましょう。



緊急速報「エリアメール」
情報を市内にいる対応機種を持つユーザーに一斉に配信するサービスです。
◎申し込みは、不要です。使用料や受信による通信料は無料です。
対応機種／NTTドコモの携帯電話(一部の機種は対応していません)
※他の会社の携帯電話へも、利用拡大を図っていきます。
岡総務課(☎内線2292)

防災無線
市内に設置した屋外拡声子局(屋外スピーカー)で、情報を放送します。
●防災行政無線テレフォンサービス
防災無線の内容がフリーダイヤル(無料)で確認できます。
0120・826113
※防災無線が聞こえにくい方には、ラジオ型の戸別受信機を無償でお貸ししますので、お問い合わせ下さい。
岡総務課(826・1111 内線2292)

災害時、最新の情報を入手するには
市は、災害時に次のような手段で、市民の皆さんへ情報をお伝えします。
□防災行政無線
市内に設置した屋外拡声子局(屋外スピーカー)で、情報を放送します。
●防災行政無線テレフォンサービス
防災無線の内容がフリーダイヤル(無料)で確認できます。
0120・826113
※防災無線が聞こえにくい方には、ラジオ型の戸別受信機を無償でお貸ししますので、お問い合わせ下さい。
岡総務課(826・1111 内線2292)

市ホームページ
市ホームページ(http://www.city.tsuchiura.lg.jp/)に情報を掲載します。
岡広報広聴課(☎内線2331、2396)

ツイッター
パソコン、携帯電話などから情報を確認できます。
公式アカウント／@tsuchiura_city
http://twitter.com/#/tsuchiura_city
岡広報広聴課(☎内線2331、2396)

市ホームページ
市ホームページ(http://www.city.tsuchiura.lg.jp/)に情報を掲載します。
岡広報広聴課(☎内線2331、2396)
□土浦市安心・安全情報メール
メールで情報をお知らせします。受信を希望される方は、市ホームページの「安心・安全情報メール」で登録してください。
携帯電話は、次の2次元バーコードからも登録できます。
岡広報広聴課(☎内線2331、2396)

東日本大震災寄付金
あたたかいご支援、ありがとうございました
平成23年10月1日から24年2月10日までに、土浦市へいただいた寄付金です。(それ以前にいただいたものは、既に広報紙で掲載しています)
ここシェアーズ(株)(3万4923円)、能楽座(7万円)、(株)新栄流通サービス(10万円)、右衞二区長寿会(1万円)、日本郵政募金会(19万円)、JB日本接骨師会(103万円)、ネイバースアプロー(24万5492円)、全国市議会議長会(30万円)、関東市議会議長会(15万円)、茨城県市議会議長会(10万円)
※掲載の承諾をいただいた方のみ公表しています。(順不同、敬称略)

災害見舞金等の支給
東日本大震災で居住する住宅が被害を受けた世帯には、被災の程度により災害見舞金、災害義援金、被災者生活再建支援金が支給されます。
□災害見舞金
対象／災害証明書で居住する住宅が「半壊」と判定された世帯
申請締切／平成24年3月31日
□災害義援金
対象／災害証明書で居住する住宅が「全壊」、「大規模半壊」と判定された世帯
申請締切／平成24年3月31日
□被災者生活再建支援金
対象／災害証明書で居住する住宅が「全壊」、「大規模半壊」と判定された世帯の全部を解体した世帯
申請締切／平成25年4月10日
※被災者生活再建支援金の対象者には、災害見舞金が支給されない場合があります。

被災住宅修繕工事費助成制度
被災した住宅などの修繕費用の一部を助成します。
対象者／被災日当日から現在まで、市内に住居登録をしていて、被災日以降もその被災した住宅に住み続けている方
対象となる工事／住宅および塀の修繕
※詳しくは、今号15ページをご覧ください。
岡被災住宅相談窓口(☎内線2001、2002、2003)

住宅等災害復旧資金
震災で被害を受けた住宅などの復旧に係る資金を指定の金融機関から借り受けた方に、利子の一部を補給します。すでに融資を受けて工事を実施している方も対象になります。
対象者／次のいずれにも該当する方
●市内に住居登録がある
●市内に居住していて、住宅の災害証明書を受けられる
●被災者またはその世帯員が金融機関から住宅など災害復旧に係る資金を借りている
交付期間／借り受けた日から7年以内
申込方法／建築指導課へ直接申込締切／平成25年3月10日
※交付額や申請に必要な書類など、詳しくはお問い合わせください。
岡建築指導課(☎内線2488)

震災特別融資に係る利子補給
震災で被災し、農業経営のための資金の融資を農協から受けた農家の方に、利子補給を行います。
※詳しくは、お問い合わせください。
岡JA土浦金融窓口(☎822・0537)

東日本大震災の被害によるごみの回収
とき／午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日も実施。12月29日から1月3日までを除く)
ところ／白鳥町最終処分場(白鳥町924-4)
対象／地震で壊れた、住宅の瓦、ブロック塀、大谷石
回収締切／平成25年3月26日
※災害証明書(写し可)を持参してください。
岡環境衛生課(☎内線2444)

申請などのお忘れはありませんか?
支給額など、詳しくはお問い合わせください。
岡社会福祉課(☎826・1111 内線2430)

文部科学大臣賞を受賞
『ぼくたちの地球を守ろう』
第21回 作文コンクール 授賞式
第15回 ポスターコンクール
正田さんと地球子どもクラブ山東会長

『3R(リデュース、リユース、リサイクル)』
をテーマにした、NPO法人地球子どもクラブ第21回小学生・中学生作文コンクールで、土浦第三中学校3年生 正田真悟さんが文部科学大臣賞を受賞しました。
正田さんは『地球の中でめぐる命は、大自然のリサイクル』をタイトルに福島第一原子力発電所の事故による放射性物質汚染に負けない思いを、自然界のリサイクルを絡めながらまとめ上げました。作文は地球子どもクラブホームページ(http://www.c-earth.org/)でご覧になれます。